



ELNEC-J(web)研修会

責任者:細川 舞 共同者:及川 紳代

令和5年度岩手県立大学看護実践研究センター事業

2023年度岩手がん看護研究会企画研修会
岩手県立大学看護実践研究センター事業

ELNEC-J web研修会

ELNECは、エンド・オブ・ライフ・ケア (EOLケア) や緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための体系的な教育プログラムです。今年度は2日間で研修を計画しました。コロナ禍の今だからこそ、webでELNEC-Jに参加しませんか。

2023年 両日ともに参加できる方のみ申し込み可能です

12月16日(土) 9:00-17:00
12月17日(日) 9:00-15:30

参加費無料・事前申込要 (先着25名まで)
←お申し込みはコチラから
<https://forms.gle/XQPMVjfvfvdNoVfxX9>
申込締切: 11月25日(土)

問い合わせ 岩手県立大学看護学部 成人看護学 細川 舞
E-mail: maj_h@iwate-pu.ac.jp

活動目的

日本緩和医療学会の教育事業として確立されているELNEC-Jを、コロナ禍でも学びやすい遠隔会議システムを利用して開催し、がん看護の質の向上に寄与することを目的としている。

活動内容

1.研修開催方法

岩手県内の医療機関、訪問看護ステーションに開催案内を送付した。遠隔会議システム(Zoom)を用いたWeb研修のため、申込者の希望に応じて事前に接続テストを設けた。それぞれ事前に登録された住所に資料を送付した。

2.研修方法・申込み実績

全2日(12/16, 12/17)の日程でELNEC-Jのすべてのモジュールの講義およびグループワーク、ロールプレイを、Webにて実施した(表1)。参加者は11名であった。研修会講師は岩手県内外の認定看護師、専門看護師、看護教員9名が担当した。

表1 2023年度ELNEC-J(web)研修会

日程	モジュール	内容
12/16 (土)	M1	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護
	M2	痛みのマネジメント
	M3	症状マネジメント
	M4	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題
	M5	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮
12/17 (日)	M9	高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア
	M8	臨死期のケア
	M7	喪失・悲嘆・死別
	M6	コミュニケーション
	M10	質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成

活動成果

11名の研修生が参加し、予定通り全2日の日程の研修会を実施することができた。研修生からは「少人数での研修で、モジュール事に意見交換できるので良かったです」(1日目)、「講義だけでなくグループでの意見交換もあり、皆さんの意見を聞くことができ、貴重な経験となりました。明日からのケアに活かして行きたいと思います」(2日目)、「現場で生かす事ができる看護スキル向上を目標にまた参加したいです」(2日目)など、おおむね高評価を得ることができた(図1, 図2)。また、Web実施についても、「遠方に住んでいるためWeb開催はありがたいです」、「会場に向かわなくて手軽に参加できる」、「日々忙しい中でもWeb研修であればスケジュール調整しやすい」など好評であった(図3)。

1. 本プログラムを受講してエンド・オブ・ライフ・ケアの重要性が理解できましたか。
8件の回答

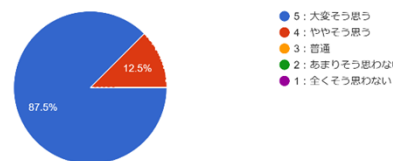


図1 エンド・オブ・ライフ・ケアの重要性の理解

2. 本プログラムの内容は、あなたの期待をどの程度満たしましたか。
8件の回答

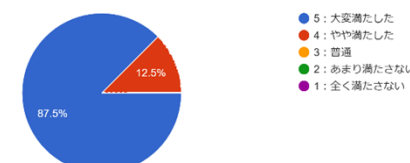


図2 研修会についての満足度

3. WEB開催での研修にまた参加したいと思いますか？
8件の回答

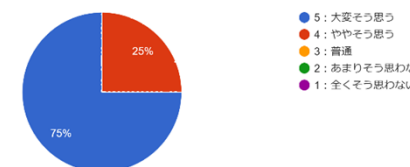


図3 Web研修会開催参加について